

1 似にている漢字六

ねん
くみ
なまえ

【問題】もんだい 左ひだりのことはや文ぶんの□の中なかには、何なんという漢字かんじが入はいるでしょうか。下したの二つふたの漢字かんじから選えらんで、□に書かきましよう。

①

父ふ母ぼ

近きん用のメガネ



祖そ視し

②

しい問題もんだい

混こんする



雜そ難なん

③

重ちような意見いけん

任にんをとる



貴き責せき

2

似にている漢字六

ねん

くみ
なまえ

で、
□に書きましょう。

【問題】もんだい 左ひだりのことはや文ぶんの□の中なかには、何なんという漢字かんじが入はいるでしょうか。下したの二つふたの漢字かんじから選えらん

①



い
茶ちゃを
飲のむ



者もの

苦 若

②

太たい陽よう



切きりばさみ



糸 糸

③

物もの

しざお



人じん口こう

は 三さん



人にんです

干 干

3

似にている漢字六

ねん

くみ
なまえ

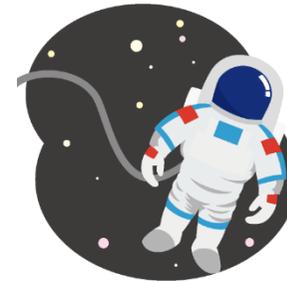
で、
□に書きましょう。

【問題】もんだい 左のことはや文の□の中ひだりには、何なんという漢字かんじが入るではいしょうか。下したの二つふたの漢字かんじから選えらん

①

を
書かく

宙ちゆう



宇 字

②

難なん
な
こと

原げん
と
結けつ
果か



困 因

③

論ろん
会かい

立りつ
する



討 対

4

似にている漢字六

ねん

くみ
なまえ

【問題】もんだい 左ひだりのことはや文ぶんの□の中なかには、何なんという漢字かんじが入はいるでしょうか。下したの二ふたつの漢字かんじから選えらん

で、□に書かきましよう。

①

地ち
を まも
守もる

下か町まち



域 城

②

家いえを
す

バスの運うん

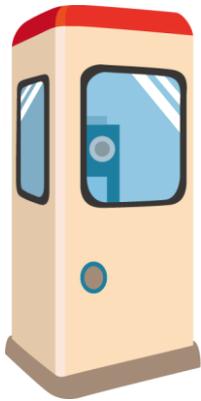


賃 貸

③

公こう
電でん話わ

自し然ぜん現げん



衆 象

で、
□に書きましょう。

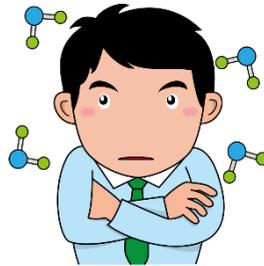
【問題】もんだい 左のことはや文の□ひだりの中には、何なんという漢字かんじが入るでしょうか。下したの二つの漢字かんじから選んえらで、

①

天皇てんのう□下か□上競技じょうきようぎ

陸 陸

②

思し□力りよく親おや□行こう

考 孝

③

決定けつてい□

したことに

□

う

操そう□

する



縦 従

6

似にている漢字六

ねん

くみ
なまえ

【問題】もんだい 左ひだりのことはや文ぶんの□の中なかには、何なんという漢字かんじが入はいるでしょうか。下したの二ふたつの漢字かんじから選えらんで、□に書かきましよう。

①

□
得物とくぶつ

ごみを
□
てる



拾 捨

②

つるの
□
返がえし



恩 思

夏なつの
□
出で

③

□
色いろの
雲くも



石せき
□
が
運はこばれる

灰 炭

で、
□に書きましよう。

【問題】もんだい 左ひだりのことはや文ぶんの□の中なかには、何なんという漢字かんじが入はいるでしようか。下したの二ふたつの漢字かんじから選えらん

①

乗車じようしや
□
を 買かう

全ぜん
□
を 読よむ



卷 券

②

□
賀 県が けん

強 力 なきやうりよく
□
石しやく



磁 滋

③

□
判 断 するはん はん

□
べ る



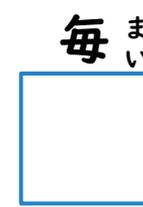
比 批

ねん

くみ
なまえで、
□に書きましょう。

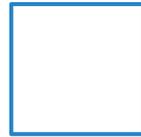
【問題】もんだい 左のことはや文の□ひだりの中には、何なんという漢字かんじが入るでしょうか。下の二つの漢字かんじから選んえらで、

①

学がくにはげむ毎まいおそくまで仕事しごとをする

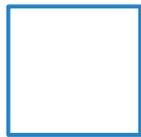
晩 勉

②

劳感謝ろうかんしゃの日ひ感かんする

動 勤

③

検ボけんード海魚かいぎよ

探 深

ねん

くみ
なまえで、
□に書きましょう。

【問題】もんだい 左のことはや文のひだり □の中には、何なんという漢字かんじが入るでしようか。下の二つの漢字かんじから選んえら

①

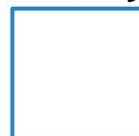
地ち日ひ
が

れる



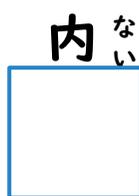
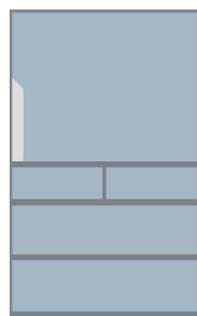
墓 暮

②

い
夏なつ警 察けいさつ

暑 署

③

冷れい
庫こ内ない
を
調 べ るしら

蔵 臈

で、
□に書きましょう。

【問題】もんだい 左のことはや文の□ひだりの中には、何なんという漢字かんじが入るでしようか。下したの二つの漢字かんじから選えらん

①

鉄てつ製せい品ひん

メダル



鋼 銅

②

花はなを

える

通つうテスト

共 供

③

雨う天てんのため期きする生じょう日びを 祝いわう

誕 延

で、
□に書きましょう。

【問題】もんだい 左のことはや文の□の中なかには、何なんという漢字かんじが入るでしようか。下したの二つの漢字かんじから選えらん

①

□
語ごを
使つかう

暴風雨ぼうふうう

報ほうが
出でる



警 敬

②

感かん

する

注ちゅう

器き



謝 射

③

水みず

足そく



否 不

合ごう

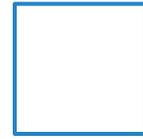
判はん定てい



【問題】もんだい 左のことはや文の□の中なかには、何なんという漢字かんじが入るでしようか。はいる 下の二つの漢字かんじから選んえら

で、□に書きましよう。

①



便物びんぶつを運はこぶ



直ちよく

垂郵

②



せんする



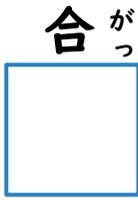
卒業そつぎやう後ご 中ちゆう学校がっこうへ



学がくする

推進

③



合がっ



洗せんたくをして



んだセーター

縮宿